

選手・監督注意事項

(1) 本大会は2021年度日本陸上競技連盟規則により行う。

(2) 練習について

本競技場での練習は、競技開始の30分前までとする（投てき練習は原則禁止とするが、投てきの競技役員の指示に従うこと）。それ以降は補助競技場を利用すること。ただし、砲丸投、円盤投の練習補助競技場内の練習は禁止する（用具を持たずにターンや助走の練習は可）。

(3) 招集について

ア 選手招集所は、各スタート地点・競技場所において行う。時間は下記の通りとする。

- ・トラック……競技開始の10分前より行う。
- ・フィールド…競技開始の30分前より行う。招集完了後、投てき練習を行う。

イ 招集の方法

- ・欠場する場合は招集完了時刻までに第4ゲート付近の競技者係の役員に欠場届を提出すること。
- ・招集は、すべての選手について各競技の開始場所で実施する。

(4) アスリートビブスについて

受付時に配布される各地区指定のものを、そのままの形でユニホームの胸部と背部に着用すること。ただし、跳躍競技に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でよい。

腰ビブスは、長距離種目(800m, 1500m, 3000m)のみ使用する。招集時に役員から配布されるものを右腰に着用すること。

(5) トラック競技について

- ・トラック競技は全種目タイムレース決勝とする。
- ・リレー競技のオーダーは、プログラム添付のオーダー用紙に記入し、競技開始時刻の60分前までに第4コーナー付近の競技者係の役員に提出すること。提出が遅れたチームは出場できない。
- ・リレー競技で使用したテープ等は、競技後直ちに各自取り除き持ち帰ること。

(6) 跳躍競技のバーの上げ方を次の通りとする。（状況により変更する場合がある。）

	種別	練習	競 技				
走	共 男	1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 6 0	1 m 6 5	1 m 7 0	以後 3 cm 毎
	2 男	1 m 4 0	1 m 4 5	1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 6 0	以後 3 cm 毎
高	1 男	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	以後 3 cm 毎
	共 女	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	1 m 5 0	以後 3 cm 毎
跳	2 女	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	以後 3 cm 毎
	1 女	1 m 1 5	1 m 2 0	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	以後 3 cm 毎
棒 高 跳		1 m 9 0	2 m 5 0 ~ 3 m 0 0 まで 1 0 cm 毎、以降役員が指示				

(7) 競技について

- ・1年男子100mHは、ハードルの高さ83.8cmでインターバルは13.00m-8.50m-10.50mで行う。
- ・2年男子・共通男子110mHは、ハードルの高さ91.4cmでインターバルは13.72m-9.14m-14.02mで行う。
- ・女子100mHは、ハードルの高さ76.2cmでインターバルは13.00m-8.00m-15.00mで行う。
- ・1年男子砲丸投の砲丸の重さは4.00kgとする。
- ・2年男子・共通男子砲丸投の砲丸の重さは5.00kgとする。
- ・女子砲丸投の砲丸の重さは2.721kgとする。
- ・本競技場は全天候舗装につきスパイクの針の長さは9mm以下とする。

(8) 表彰について

- ・表彰は各種別の各種目3位まで行う。競技終了後に係員の指示に従い、表彰者控室（玄関ロビー）に集合すること。
- ・団体表彰は男女別総合として各3位までとし、閉会式において実施する。